

★あけぼの★

直江津南小学校

笑顔を願う子どもたち

校長 平間 えり子

梅雨時に時折顔をのぞかせる太陽の日差しは、次第に暑さを増してきています。これから夏本番、夏休みが短縮になった今年の夏は、昨年度設置のエアコンが大活躍しそうです。

先日、地域の方から「毎朝、子どもたちの登校の様子を楽しく見守っています」といううれしい話をお聞きしました。上学年が下学年のペースに合わせて歩くなど、子どもたちの成長も垣間見れているとのことでした。子どもたちが地域の皆様から大切に育てられていることに、ありがたい思いでいっぱいになりました。また、子どもたちの姿から地域の皆様があたたかな思いになっていただけているとしたら、それもうれしい限りです。

学校では、新型コロナウイルス感染症対策のため、教育活動を変更して進めてきています。そのため、各学年の生活科や総合的な学習の時間でも、普段であれば地域に出かけてたくさんの方々と触れ合う中で多くのことを学びますが、今年度は皆様と触れ合うことが少なくなっています。しかし、子どもたちは、地域の皆さんにもっともっと元気になってほしい、笑顔がもっともっと広がってほしいと願い、そして、地域の方々との触れ合いを求め、皆さんとともに自分たちができることを模索しています。

校内においては、「直江津南小学校レベルアップ大作戦」と銘打ち、“みんなが笑顔で過ごせる学校にするにはどうしたらよいか考えよう”と児童会が提案し、1年生から6年生まで各クラスで一生懸命に話し合いました。“中庭をよりきれいにしたい”

“優しいことばをつかう”“図書室の本の返し方がよくない”など、様々なアイデアや困りごとが出ました。それらは、各委員会が考えていくことになりましたが、委員会では解決できそうにないことを、総務委員が私のところにお問い合わせにきました。難しいお願いもありましたが、自分たちの生活を自らの力でよりよくしようと懸命な子どもたちの姿に、すぐにできそうなことはかなえたいと思っています。

これからも、子どもたちの豊かな発想を生かした活動が展開されていくことと思います。自分の学校を、直江津のこの地を大切に思う子どもたちの思いを受け止め、各種活動を応援していただきたいと思います。

もうすぐ始まる夏休み、例年よりも短い休みになりますが、子どもたちが安全に充実して過ごすことができますよう、皆様からのご協力をよろしくお願い致します。暑い夏、皆様におかれましても健康に留意され、元気にお過ごしください。



今年度お披露目の“波乗りジップー”です。夏に活躍します！

～ 学校生活の一場面 ～

分散登校が終わり、2か月が過ぎようとしています。子どもたちも職員も3密を避け感染症予防に努めながら、学習や活動に取り組んでいます。その中での一場面をご紹介します。



1年生 なかよしリボンをむすぼう

お互いに自己紹介をし、仲よしリボンに職員がサインをします。仲よしリボンで、1年生と職員の心をつないでいます。



2年生 学校の行事を紹介しよう

1年生に南小学校のいろいろな行事を紹介しました。1年生によく知ってもらいたくて頑張りました。



3年生 初めてのリコーダー

リコーダーの穴を押さえるのが難しかったですが、音階を見て、指の動きを考えながら丁寧に押さえました。



4年生 幸せの花火

直江津の夏を彩る花火になるように思いを込めて丁寧に色を塗りました。出来上がった花火は駅前商店街に貼ってもらい、飾る予定です。



5年生 小物入れづくり

初めての裁縫で小物入れを作りました。はじめは玉結びや玉止めが難しかったですが、だんだんと慣れ、縫うのも上手になりました。



6年生 習字「思いやり」

6年生は画数の少ないひらがなと、漢字の混じった4文字を半紙にバランスよくおさめることが目標です。特に「や」を書くことが難しかったです。

ロバート先生 ありがとう



ALTとして5年間勤務されたロバート先生が、任期を終えてニュージーランドに帰ることになりました。直江津南小学校には、週1～2回来校して、外国語を教えてくださいました。7月17日は5・6年生との、21日は3・4年生との最後の授業になりました。5年間、ありがとうございました。

8月の行事予定

日	曜	行 事	給
1	土	夏季休業 (8/1~8/23)	×
2	日		×
11日(火)~14日(金) 学校が無 nhân化になります。 ご理解とご協力をお願いします。			
22	土		×
23	日	夏季休業 (8/1~8/23)	×

日	曜	行 事	給
24	月	始業式	×
25	火		○
26	水		○
27	木		○
28	金		○
29	土		×
30	日		×
31	月	教育実習 (8/31~9/18) 委員会 発育測定	○

※夏休み期間中も、新生活様式を心がけ、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めましょう。

9月の行事予定

日	曜	行 事	給
1	火	児童朝会 発育測定	○
2	水	発育測定	○
3	木	学校保健委員会	○
4	金		○
5	土		×
6	日		×
7	月		○
8	火	避難訓練	○
9	水	中学校説明会 (6年生)	○
10	木	ジッポー週間 (~9/16)	○
11	金	クラブ 眼科健診	○
12	土		×
13	日		×
14	月	委員会 ベルマーク	○
15	火	マラソン大会前検診	○

日	曜	行 事	給
16	水		○
17	木		○
18	金	クラブ 血液検査事後指導	○
19	土		×
20	日		×
21	月	敬老の日	×
22	火	秋分の日	×
23	水	わくわくデー	○
24	木		○
25	金	運動会	○
26	土		×
27	日		×
28	月		○
29	火	中学校区人権講演会 市科学研究発表会	○
30	水		○

人権コーナー

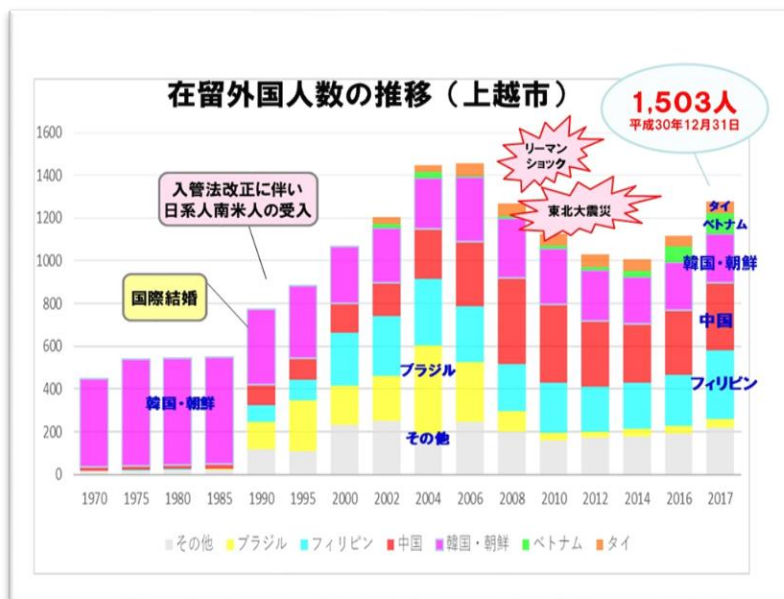
人種差別について考える

2020年5月25日、アメリカで黒人男性が警察官に首を押さえつけられて死亡したことを受けて、全米各地にデモが広がり、アメリカ社会の根深い人種差別問題が浮き彫りになっています。アフリカ大陸やカリブ海諸島から最初の奴隷が、後に「アメリカ」と呼ばれることとなる土地へ拉致されてきたのは400年以上も前のことです。その時から長い人種差別との闘いが続けられ、未だ解決されていない問題となっています。

「アメリカは人種差別があるが、日本には人種差別がない」と言われることがありますが、本当でしょうか？法務省の委託調査研究事業である『外国人住民調査報告書』（2017年）では、「外国人であることを理由に入居を断られた」経験のある人は39.3%、「日本人の保証人がいないことを理由に入居を断られた」経験のある人は41.2%、「『外国人お断り』と書かれた物件を見たので、あきらめた」経験のある人は26.8%であったという報告があります。

昔読んだ「ちびくろ・さんぼ」という本、「はだ色」と名付けられた色鉛筆のことを思い出しました。当時何の疑問も感ずることなく、この本を楽しみ、「はだ色」の色鉛筆を使用して絵を描いていました。現在、「ちびくろ・さんぼ」の本も「はだ色」の色鉛筆も、差別用語として広く社会に認識され、使用されることはなくなりました。

差別を見抜くためには、人権意識の涵養が重要であると思います。現在、日本に暮らしている外国人数は280万人を超え、年々増加しています。上越市においても、右図のように増加傾向になっています。日本人住民と外国人住民がともに暮らしていくために、以下の上越市の人権都市宣言（平成20年12月18日）の精神を大切にしていきたいと思っています。



すべての人は、生まれながらにして自由かつ平等に生きる権利を有しています。しかし、現実には、差別や虐待などで基本的人権が不当に侵される人権問題が発生しています。

私たち上越市民は、出身、障害の有無、性別、年齢、国籍等いかなる理由を問わず、市民一人ひとりをかけがえのない存在として尊重します。

そして、お互いに相手の立場に配慮し思いやりにあふれた、安全で安心して暮らすことのできるまちの実現に努めます。人権条例の制定から10年が経過し、世界人権宣言60周年及び人権の尊重を基本理念の一つとした自治基本条例の制定年にあたり、あらためてすべての市民が人権尊重の理念を深く理解し、人権問題の解決のために積極的に実践することを誓い、ここに「人権都市」を宣言します。

直江津中学校区は、文部科学省委託人権教育研究推進事業の3年次となります。本年度は委託の最終年度となり、これまでの取組の集大成となります。「人権コーナー」を活用して、本事業を紹介していきたいと思っています。